

岡山県森林組合連合会本会事務所太陽光発電設備等導入業務
業務仕様書

岡山県森林組合連合会

1. 一般事項

1. 1 適用範囲

本仕様書は、岡山県森林組合連合会において使用する太陽光発電装置について適用する。

1. 2 実施期間

契約締結日から令和7年10月31日迄とする。

1. 3 業務上限金額

5,300,000円（消費税及び地方消費税を含む）

中国電力(株)と連携するうえで必要となる工事負担金は含まない

1. 4 適用規格・法規等

本工事の設計・施工に当たっては、下記の法令・規格等に基づくものとする。

- (1) 労働基準法
- (2) 労働安全衛生法
- (3) 電気事業法
- (4) 電気設備技術基準
- (5) 電気工事士法
- (6) 消防関係法規
- (7) 電力品質確保に係る系統連系技術要件ガイドライン
- (8) 日本工業規格（JIS）
- (9) 日本電線工業会規格（JCS）
- (10) 日本電気工業会規格（JEM）
- (11) 日本電気規格調査会標準規格（JEC）
- (12) 内線規定
- (13) 系統連系規定

1. 5 保証条件

竣工後1年以内に設計もしくは製作不良、その他工事者の責任に帰すべき不都合が発生した場合は、速やかにこれを無償で修理、又は、良品と交換するものとする。

2. システム概要

2. 1 設備の概要

名称	: 岡山県森林組合連合会本会事務所太陽光発電設備等導入業務
連系する電力系統	: 低圧連系
発電設備の種類	: 太陽電池モジュール
接続方式	: 単相三線式
設備容量	: 本会事務所 屋根南2面を使用（図面参照） 太陽電池容量・パワーコンディショナ容量は提案による
売電の有無	: 売電あり（余剰売電）FIT 認定使用
出力制御対応	: あり
製品の保証	: 15年以上の機器瑕疵保証を有すること

2. 2 システム構成

本システムは、太陽電池モジュール、太陽電池架台（掴み金具を使用）、パワーコンディショナ（連系保護装置含む）、データ計測装置及び表示装置等より構成する。

- ・太陽電池は太陽からの日射を受けると直流電力を発生。
- ・パワーコンディショナは、この直流電力を並列する商用電源の電圧、周波数、位相と同期した交流電力に変換し、対象とする負荷へ電力を供給する。
- ・余剰電力が生じた場合には、当該電力は電力会社側電力系統に供給する。
- ・連系保護装置等により、パワーコンディショナ及び系統の異常時には連系を遮断する。
- ・運転データ等は計測装置により収集する。

2. 3 運転方式

パワーコンディショナは、下記の通り全自動運転を行うものとする。

- ・太陽電池の出力を監視し、設定値に達するとパワーコンディショナを自動的に起動する。
- ・太陽電池の出力を監視し、設定値以下になると自動的に運転を停止する。
- ・太陽光発電システムによる負荷への電力供給は、原則として昼間のみを対象とする。
- ・太陽電池出力監視による発電装置自動停止後の復帰は時限を採って行い、不要な高頻度のポンピングは避ける。
- ・交流系統に事故が発生した場合やパワーコンディショナ故障時は速やかに商用系統との連系接続を解列し確実に停止する。
- ・商用系統の事故の場合は、商用系統が復帰すれば確認時間後、自動的に再投入して運転を再開する。